

①第7回策定委員会意見への対応状況

No.	計画案 ページ	①ご意見	②計画案の対応
1	表紙等	デジタル田園都市国家構想は岸田政権が力を入れているものであり、飯南町もそれを追隨した名称を使っているが、自民党の総裁選により政権の枠組みが変わった時に、この名称が残るかわからない。この名称をこのまま使うのか、もう少し柔軟に考えたほうが良いと思う。	総合戦略の名称からデジタルを削除。
2	全般	新しい取組や大事なこと、目標を達成するために特に重点的にやったほうが良いことなど、特に大事な項目には、マークを付けたり強調すると、パッと見た時に目につきやすい。 10年後はこうなりたい。そのためにはこういうところに力を入れていく、という目玉のようなところをピックアップしていきなり、新しい取組があればそこにNewと記載するなど、これから力を入れていくところを書いた方が良い。 新しいことを際立たせるのなら、新しい取組は色を変えたりNewと書いたりしたほうが良い。 デジタルの記述が弱いと思った。総合戦略の位置付けでデジタルと記載している割には計画の中でデジタルのことが分散している。デジタルで1項目をつくる必要はないが、先ほどの意見にあったNewのマークみたいにデジタルも強調すると良いと思う。	新規事業には「新規」マーク、継続事業を拡充するものには「拡充」マークを表示。デジタルマークは表示しないという整理。
3	全般	「私たちができる」は具体的に書いてあるところと、ぼかして書いてあるところがある。	全体的に内容を精査して修正。
4	全般	施策ページの「主な取組」の中から、これまでの取り組みは全て政策分野の表紙ページに挙げて、新しいものだけ施策ページに掲載し目立たせたほうが良いのではないか。	新しい取り組み、継続する取り組みを含めて、今後行う取り組みが網羅的に分かった方がよいとの判断により、現状の表示方法を維持。
5	全般	SDGsのアイコンが掲載してあるのはとても良いと思うが、文字が読めないのももう少し大きくできないか。	P19に一覧表を記載。
6	全般	現役世代が安心して暮らせる、仕事がある、稼げるなど、現役世代が頑張ろうと思える目標が少ない印象がある。	主に産業振興の分野に、現役世代が稼げる産業づくりに記載している。
7	全般	基本計画では、町民の行動につながらない、各課の皆さんが知って入ればよい、仕事をきちんとしますというようなものは全て省き、絞り込んだほうが良いと思う。	これまでの計画でも網羅的に記載しており、今回の計画でもそうしたいと考えている。この計画を見れば何を取り組んでいるか全てわかるものにしたい。
8	P12	政策分野にわけているが色々な施策がいろいろな分野に関連してくるので円を書いて表現したらどうかという意見を言われたと思う。子ども達が読んでも、ずっと理解できる構成になると良いと思う。	P12のような表現方法としました。
9	P15	合計特殊出生率を町レベルで気にする必要があるのかと思う。50代以上の方がどう頑張っても出生率には関係してこない。 合計特殊出生率は子どもの出生数によって大きく変動すると思うのであまり気にしなくても良いと思う。	重点目標から削除。
10	P15	現役世代の皆さんが長寿になることや仕事をしている人の割合など、飯南町らしい目標があっても良いと思う。	長寿に関係する指標として平均自立期間を目標設定している。仕事をしている人の関係は、定期的に拾えるデータがないため、第2次計画では納税者数を使用していたが、仕事の数値としては微妙なため、今回は新規創業等による雇用創出数を目標としている。

No.	計画案 ページ	①ご意見	②計画案の対応
11	P26	【目標 保小中高一貫教育に対する生徒の満足度】の目標値が90.5%から90%に下がっている。こういう目標を立てて良いのか。現在の数値から下がる目標はあまり良くないのではと思う。	数値の小数点以下を削除。
12	P32～ 34	【目標 ソフトボール第1種公認審判員(記録員)の育成数】とあるが、初めて計画書を見る人はなぜソフトボールなのか、と思うのではないか。飯南町と言えばソフトボール、と結びつくようなものなのか私にはわからなのだが、唐突に出てくる感じがする。先ほど施策の中でもイチオシを示すという意見があったが、そういう意味で、なぜソフトボールなのか、ちょっとした説明があると初めて見る人にはわかりやすいかと思った。 国民スポーツ大会は2030年。総合振興計画は10年間なので国民スポーツ大会が終わっても計画は続く。今の目標は国民スポーツ大会に向けて設定されている感じがあるので、例えば飯南町ではソフトボールを通じて健康づくりをする等、10年間を通した目標になっていれば良いと思った。 国民スポーツ大会を機にソフトボールを生涯スポーツに位置付ければ計画がもっと良くなるし、その手法の一つとして審判員や記録員の養成が必要だという意見かと思う。	P34施策の内容の国スポに関する文章を修正。 【新】2030島根かみあり国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技に向けて、町ぐるみで取り組む機運を高めるとともに、大会後もソフトボールを楽しむ機会をつくります。
13	P36	【目標 人権研修会の参加者数】で現状126人、目標200人とあるが、今後、学校教育でもICTなどを目指す中で、Webで参加される人もおられる。200人という数字だけでなく、webでも参加できるなど、色々な施策が結びついた目標だと良いと思った。	人権研修だけでなく、行政が関係する研修全般に言えることなので、P85の主な取組に「研修等へのWEB参加など、参加しやすい環境の構築」を追記。
14	P36	【1-5平等に暮らせる社会づくり】の「私たちができる」には、人権や多様性に配慮した地域活動を進めます、となっているが、これは本当に町民がやることなのかと疑問に思った。むしろ心の問題であり、人権や多様性に配慮することやそれを認めた暮らしをすることが大切だと思う。	内容を修正。 【新】日頃から人権や多様性に配慮した暮らしを心がけます。
15	P40	今は集落営農型の法人が主体なわけだが、もっと違う形の法人、例えば個人の認定農業者の方が法人化するパターンもありだと思う。どのような方向に誘導していくのか検討をし、それを踏まえた目標設定が良いと思う。	農業法人数の目標値には団体・個人両方が含まれており、今後5年間だと増える見込みであることから、目標値の修正はなし。
16	P44	「私たちができる」では誰もができることになっているが、【2-2林業の振興】では「所有する山林の適正な保全に取り組みます。」と、山林を保有している人しか取り組めない内容になっているので、誰もが取り組めるものにして頂きたい。	内容を修正。 【新】住宅整備の際の町産材利用や、所有する山林の適正管理により、森林資源の活用に協力します。
17	P50	【2-5飯南ブランドの構築】の【目標 エコロジー米取組面積】も倍になっているが、現実的には難しい。 エコロジー米は、確かに厳しい話だと思う。エコロジー米の捉え方という別の問題があると思うので、担当課で検討して頂いたほうが良い。	みどり認定の関係で一時的に落ち込んでいる。エコ米の目標としては8割を掲げていることから、目標値は修正なし。
18	P56	【目標 一人当たりの医療費】の根拠を教えてください。	国保連データ。目標値は県全体の2029年推計値。飯南町は県よりも高い数値となっているので、県レベルまで下げることが目標として設定している。
19	P56	「私たちができる」で飯南病院を利用するとあるが、飯南町には内科中心にはなるが先生が常駐している来島診療所もある。飯南病院だけを利用すると記載するのはどうかと思った。	内容を修正。 【新】かかりつけ医として飯南病院・来島診療所・町内医療機関を利用します。

No.	計画案 ページ	①ご意見	②計画案の対応
20	P56- 57	【施策①医療従事者の確保】の主な取組に「本町で働きたいと思える地域包括ケアの推進」とはどういう意味か。	全体的に表現等をわかりやすいように整理・修正。
		医療関係は専門用語が多くて理解しにくい部分はあると思う。	
		政策分野3は主な取組が盛りだくさんなので、もう少しまとめて良いと思う。	
		【施策②地域のニーズに合わせた診療機能の充実】の主な取組に「本町にふさわしいデジタル化の検討」とあるが、ここに記載するならもう少し具体的に書いてほしい。	
21	P64	【目標 Uターンの移住者数 Iターンの移住者数】は将来展望案を加味した数値か。また、目標値はだんだんとこの数値に近づけていくのではなく、単年度の目標か。もしそうなら、第2期計画の書き方に合わせて5年平均で記載したほうが良いとおもう。	Uターン者数は、人口目標を達成するために必要な数を目標値としている。表記は平均値に修正。
22	P66	【目標 上水道接続率 下水道接続率】は供用されている区域内の接続率か。	上水道は供用開始している地域、下水道は全町の数値。
23	P70	消防団員数の目標数値について、正式な消防団員ではないが、OBで協力団員的な人もうちの集落にいるのだが、それも数に入っているのか。	OBの機能別団員も入っている。
24	P80	【目標 地域づくり講演会、人材育成講座参加者数】となっているが、捉え方を変えて、例えば地域づくりに参加している人の割合などにしてはどうか。参加者だけではなく、大きい範囲で目標を考えると良いと思う。	元の目標数値に加えて、地域活動への住民の参加割合の目標を追加。
25	P82- 87	【5-2 協働のまちづくりの推進 5-3 健全で効率的な行政運営の推進 5-4 広報・広聴の充実】 目標値が記載されていないが、今から検討をするのか。それとも目標は設定しないのか。	目標値を追加。
26	P84	「私たちができる」で行政施策の外部評価に協力しますとあるが、これだけではもったいないと思う。せっかく町報などで詳細を周知しているので、町報を熟読するとか理解に努めますなど、もっとアピールすると良いと思う。	内容を修正。 【新】行政運営に関心を持ち、行政施策の外部評価などに協力します。

飯南町地域づくりアドバイザー 島根大学 作野教授の意見

27	全般	行政運営の指針となる計画なので、住民が取り組むべき項目を「私たちができる」と表現するのは違和感がある。	「みんなが取り組む」に修正。
----	----	---	----------------

②パブリックコメントへの対応状況

実施期間：令和6年10月21日(月)から令和6年11月20日(水)

No.	計画案 ページ	①ご意見	②回答	③計画案の対応
1	P49	「▶町内に分散する宿泊施設を集約し、宿泊者の利便性の改善、宿泊利用者増に取り組めます。」 ↑ 上記の案は、スキー場を中心に考えた案であり、実態には馴染まないと考えます。 11/14,15日の「観光宿泊施設の再編に係る住民説明会」での意見を総合するに、現在の3施設を榎飯南トータルサポートに管理委託をしていることから、施設を集約する考えであります。 しかし、憩いの郷衣掛及びやまなみ(道の駅頓原)は元は開発公社、琴引ビレッジ山荘は第三セクターで運営していたものでありますから、本来はそれぞれが考えるものであります。 そこで、以下提案いたします。 それぞれの施設については、その場所に必要なことから、集約ではなく、先を見越した、それぞれの施設の特徴を生かした方向での施設整備を望みます。	「観光宿泊施設の再編に係る住民説明会」では、宿泊施設のあり方について様々なご意見をいただきました。 それらをふまえ、様々な可能性について、現在検討しているところです。 計画の表現方法についても、柔軟な対応がとれるような表現としたいと考えます。	施策の内容の文章を修正。 【旧】町内に分散する宿泊施設を集約し、宿泊者の利便性の改善、宿泊利用者増に取り組めます。 ↓ 【新】現在の宿泊施設のあり方を見直し、住民及び宿泊者の利便性を考慮した施設整備に取り組めます。 主な取組の文章を修正。 【旧】宿泊施設の集約化 ↓ 【新】宿泊施設の検討・整備
2	P66～67	国道184号志津見地内に、道の駅と産直市場の併設を。	志津見地内には、飲食と産直機能を兼ね備えた物販施設「うぐいす茶屋」を設置しており、侑志都の里を指定管理者として運営を行っています。指定管理者と連携し、充実した運営が行えるよう取り組みを進めます。	計画変更なし。
3	P66～67	国道184号下来島地内にあるトンネルが、大型車両の通行が困難であるため、改修の要望を。	国道184号の改良については、毎年国・県に要望を行っており、今後も引き続き要望していくこととしています。	主な取組に「国道・県道改良の要望活動」を追加記載。
4	P64～65	今後の定住促進について、町内技能職の人材が高齢化し、不足すると考えられるため、人材確保が必要。(例：司法書士、大工、左官、理容等)	ご意見のとおり、各分野において人材不足が生じることが予測されるため、定住施策と合わせ、商工会と連携した事業承継支援など、担い手の育成・確保に対する取り組みを進めます。	「基本施策2－3商工業等の振興」に担い手育成・確保の取り組みを記載しているため、計画変更なし。
5	P49	志津見ダムの上流(八神・志津見境界)に神戸の森が整備されているが、更なる充実・発展策を。今までの町政座談会で質問した際の答弁では、総合振興計画で検討するとある。	神戸の森を含めた志津見ダム周辺地域活性化の詳細については、令和5年3月に策定した「第2次志津見ダム水源地域ビジョン」で定めています。地元や国・県と連携しながら、有効活用を図ります。	計画変更なし。

③議会意見への対応状況

令和6年10月15日(火) 飯南町議会全員協議会

令和6年12月19日(木) 飯南町議会全員協議会

No.	計画案 ページ	①ご意見	②計画案の対応
1	P36～ 37	子育てしやすいまちとしてPRするために、子どもの権利を大切にすまちとして取り組むとよい。	子どもが関係する事業において、子どもの意見を尊重し取り入れていくという考えの基、P87②広聴の充実の主な取組に「子どもからの意見集約(子ども対象事業)」の記載を追加。
2	P44～ 45	みんなが取り組むの内容が、住宅整備の際の町産材利用だけでは関われる人が少ないのではないか。 小さい頃から森の大切さを知ってもらう啓発活動をする必要も必要。	みんなが取り組むの記載内容を「住宅整備の際の町産材利用や、所有する森林の適正管理により、森林資源の活用に協力します。」に修正。 施策の内容に「⑤森林に触れる教育活動の推進」を追加。
3	P46～ 47	創業を決断する前段階のチャレンジを応援する取り組みも必要。ビジネスプランコンテストはやっているが、そのプランをビジネス化するまでの伴走支援が必要。	主な取組に「飯南町産業支援センターの機能強化」を記載しており、その中で取り組むこととしているため、計画変更はなし。
4	P50～ 51	飯南米のブランド化について議会で議論した内容と食い違う部分があるのではないかと思うので、表現について確認を。	施策の目標の表現を修正。 【旧】エコロジー米取組面積→【新】エコロジー米生産者の作付面積 施策の内容の表現を修正。 【旧】エコロジー米の作付面積→【新】エコロジー米生産者の作付面積
5	P76～ 77	コンポストの種類は様々あるため、キエーロコンポストと限定しない方がよいのではないか。各家庭のやりやすい方法で生ごみの削減に取り組めるとよい。	表現を修正。 【旧】キエーロコンポスト→【新】コンポスト
6	P28	有償型ホストファミリー制度の有償という範囲はどの範囲で考えているのか。	具体的に制度構築している段階でないで、表現方法を修正。 【旧】有償型ホストファミリー制度の構築・運用→【新】ホストファミリー制度の拡充